

「第1回日本緩和医療学会中国四国支部学術大会プログラム」

開会式

平成30年9月8日（土）

■第1会場（国際会議場）

（9：30～9：40）

開会の挨拶

会 長：齊藤 洋司（島根大学医学部麻酔科学講座 教授）

イブニングセミナー

平成30年9月7日（金）

■第1会場（国際会議場）

（18：30～19：30）

座 長：齊藤 洋司（島根大学医学部麻酔科学講座 教授）

Whole Person Careの理論と実践：心を調え、心を開き、心を込める

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授

恒藤 暁

特 別 講 演

平成30年9月8日（土）

■第1会場（国際会議場）

（9：40～10：40）

座 長：八塔 累子（前 島根県立大学認定看護師教育課程 教授）

がん患者家族・遺族の抱える苦悩，およびその対応について

埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター精神腫瘍科 教授

大西 秀樹

シンポジウム

平成30年9月8日(土)

■第1会場 (国際会議場)

(10:50~12:20)

座長: 齊藤 洋司 (島根大学医学部麻酔科学講座 教授)

シンポジウム1. 緩和ケアをつむぐ人へ伝えたい

シンポジスト: 八塔 累子 (前 島根県立大学 島根看護交流センター 教授)

太田 桂子 (島根大学医学部附属病院 地域医療連携センター MSW)

内田 伸恵 (鳥取大学医学部 病態解析医学講座 画像診断治療学分野 放射線治療科 教授)

直良 浩司 (島根大学医学部附属病院 薬剤部 教授)

川口 美喜子 (大妻女子大学 家政学部 食物学科 管理栄養士専攻 教授)

中谷 俊彦 (島根大学医学部 緩和ケア講座 教授)

■第1会場 (国際会議場)

(14:40~16:20)

座長: 足立 誠司 (鳥取市立病院 地域医療総合支援センター長)

太田 桂子 (島根大学医学部附属病院 地域医療センター MSW)

シンポジウム2. 緩和ケアー地域連携をつむぐー

基調講演 国立がん研究センター がん対策情報センター がん医療支援部長 加藤 雅志

シンポジスト: 足立 誠司 (鳥取市立病院 地域医療総合支援センター長)

横山 幸生 (かとう内科並木診療所 医療ソーシャルワーカー)

宮脇 聡子 (四国がんセンター がん看護専門看護師/副看護師長)

共催セミナー

平成30年9月8日（土）

■第1会場(国際会議場)

(13:00～14:00)

座長：齊藤 洋司（島根大学医学部麻酔科学講座 教授）

非がん患者の緩和ケアとACP

神戸大学大医学部附属病院 緩和支援治療科 特命教授 木澤 義之

■第2会場(多目的ホール)

(13:00～14:00)

座長：山口 佳之（川崎医科大学 臨床腫瘍学 教授）

緩和ケア地域連携を实践する

—東北緩和医療研究会22年の歩みと各地域の取り組みから—

岩手医科大学附属病院 緩和医療学科 特任教授 木村 祐輔

■第3会場(小ホール)

(13:00～14:00)

座長：小坂橋 俊哉（東京歯科大学市川総合病院 副病院長・麻酔学 教授 緩和ケア科部長）

広がるオピオイドの選択肢 ヒドロモルフォンをどう位置付けるか？

埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 部長 余宮 きのみ

スイーツセミナー

平成30年9月8日（土）

■第2会議場（多目的ホール）

(14:15～15:15)

座長：中谷 俊彦（島根大学医学部緩和ケア講座 教授）

緩和医療における漢方治療の実際

地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 緩和ケア科 部長 川原 玲子

■第3会場(小ホール)

(14:15～15:15)

座長：小原 弘之（川崎医科大学 総合医療センター 内科 副部長）

難治性がん疼痛～メサドンを効果的に使うコツ～

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科長 里見 絵理子

教育講演

平成30年9月8日(土)

■第4会場(501大会議室)

(9:40~10:25)

座長: 武田 啓志(島根県立中央病院 乳腺科 医長)

がん疼痛における鎮痛治療～オピオイドの特性をいかした使い方～

松江市立病院 緩和ケアセンター 緩和ケアセンター長 安部 睦美

■第4会場(501大会議室)

(10:25~11:10)

座長: 山根 弘路(川崎医科大学 総合内科学4 准教授)

在宅緩和ケア

松山ベテル病院 ホスピス医長 坪田 信三

■第4会場(501大会議室)

(11:20~12:05)

座長: 榎埜 良江(広島大学病院 看護部 がん看護専門看護師)

コミュニティで行うグリーフケア

島根県立大学 看護栄養学部 教授 矢田 昭子

■第4会場(501大会議室)

(12:05~12:50)

座長: 日笠 哲(広島市立安佐市民病院 精神科・緩和ケア内科 主任部長)

精神症状マネジメント

広島大学病院 精神科 診療講師 小早川 誠

■第4会場(501大会議室)

(15:15~16:00)

座長: 直良 浩司(島根大学医学部附属病院 薬剤部 教授)

緩和ケアチームにおける薬剤師の役割

国立病院機構浜田医療センター 薬剤部長 八本 久仁子

一般口演1

平成30年9月8日（土）

■第2会場(多目的ホール)

地域連携・在宅ケアなど

(9:40~10:40)

座長：那須 淳一郎（岡山済生会総合病院 内科）

1-1) 在宅緩和ケア地域連携パスの評価～看取り後から見えたもの～

地方独立法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院

○矢田 和美（やた かずみ），日笠 哲、升田 志保，伊藤 美幸，西岡 由香
藤山 史恵，田中 裕之，中林 八千代

1-2) 在宅で医療用麻薬の注射を円滑に開始できる出雲PCAシステム4年間の取り組み

島根県立中央病院 緩和ケアチーム

○今田 敏宏（いまだ としひろ），小松 歩美，

1-3) 急性期病院における専門看護師、認定看護師の退院後訪問への取り組み

¹島根大学医学部附属病院 看護部 緩和ケアセンター看護師長，

²島根大学医学部附属病院 副看護部長，³島根大学医学部附属病院 看護部長

○三吉 由美子¹（みよし ゆみこ），園山 珠美²，神田 真理子³

1-4) がん終末期患者の療養の場・看取りの場からみた緩和医療の現状～がん終末期患者の「最期まで在宅で」の希望を叶えるために～

¹高知厚生病院 訪問看護ステーションこうせい，²高知厚生病院 緩和ケア科

○平山 司樹¹（ひらやま かずき），小栗 啓義²，山口 龍彦²

1-5) 在宅がん末期患者への医療用麻薬の使用調査からみる在宅緩和ケア

¹株式会社ファーマシィ山陰エリア，²ファーマシィ薬局すこやか，

○熊谷 岳文^{1,2}（くまがい たけふみ），山下 貴弘¹，三上 頌太²

1-6) 緩和ケア充実在宅療養支援診療所における在宅がん緩和ケアの実際

¹島根県立大学，²医療法人医純会すぎうら医院在宅診療部

○中山真美^{1,2}（なかやま なおみ），花田 梢²，杉浦 弘明²，佐藤 幸恵²

一般口演2

平成30年9月8日（土）

■第3会場(小ホール)

スピリチュアルケア, 家族・遺族ケアなど

(9:40~10:40)

座長：寺嶋 吉保（徳島県立中央病院 臨床腫瘍科）

2-1) 主治医交代により見捨てられたと感じる癌終末期患者の苦しみの体験に関する記述現象学的検討

¹岡山市立市民病院, ²国立病院機構 南岡山医療センター 癌トータルサポートチーム

○濱田 昇^{1,2} (はまだ のぼる), 佐藤 知枝², 前田 智樹²

2-2) 終末期患者の生きる希望を支え続ける関わり ～スピリチュアルペインへの早期介入～

松江市立病院

○渡部 貴江 (わたなべ きえ)

2-3) がん患者の治療前後での世帯収入の変化と家族への影響について

¹岡山大学病院 緩和支援医療科, ²岡山大学病院 腫瘍センター, ³岡山大学病院 看護部

○片山 英樹¹ (かたやま ひでき), 田端 雅弘², 久保 寿夫², 高下 典子³
太田 佳男³, 松岡 順治¹

2-4) 遺族ケア「分かち合いの会」の現状と課題

岡山済生会総合病院

○竹森 陽子 (たけもり ようこ), 前川 礼子, 渡辺 貴子, 石原 辰彦

2-5) がん患者カウンセリングの実践評価と課題

¹松江赤十字病院 看護部 がん看護担当, ²松江赤十字病院 緩和ケアチーム

³松江赤十字病院 麻酔科, ⁴松江赤十字病院 精神神経科

○川上 和美^{1,2} (かわかみ かずみ), 加藤 由希子^{1,2}, 渡部 祐子^{2,3}, 室津 和男^{2,4}

2-6) 病院内におけるがん患者就労支援の現状と課題

¹島根大学医学部附属病院 がん患者・家族サポートセンター ²同 地域医療連携センター

○槇原 貴子¹ (まきはら たかこ), 今岡 佐織¹, 太田 桂子²

一般口演3

平成30年9月8日(土)

■第2会場(多目的ホール)

痛み・オピオイド1

(10:50~11:50)

座長：中條 浩介(香川大学医学部 麻酔学講座)

3-1) がんの痛みの強さ・オピオイドの使用量にはがん種差, 男女差, 年齢差があるのか?

高知厚生病院

○小栗 啓義(おぐり ひろよし), 山口 龍彦,

3-2) 急性期病棟における認知症患者の疼痛コントロールの実際

¹JA尾道総合病院 看護科, ²JA尾道総合病院 乳腺外科, ³JA尾道総合病院 呼吸器外科

⁴JA尾道総合病院 緩和ケア内科,

○小田原 めぐみ^{1,4}(おだわら めぐみ), 齋藤 泰子¹, 村上 唯¹, 田上 智加¹
森明 千晴¹, 中上 小百合¹, 藤原 ちえみ^{1,4}, 佐々田 達成², 則行 敏生^{3,4}

3-3) 疼痛機序の違いがタペンタドールによるがん性疼痛治療に及ぼす影響

東京歯科大学市川総合病院

○小板橋 俊哉(こいたばし としや)

3-4) 医療用麻薬のレスキュー薬自己管理導入に向けた看護師に対する認識調査

¹高知赤十字病院 薬剤部, ²高知赤十字病院 緩和ケアチーム, ³高知赤十字病院 看護部

⁴高知赤十字病院 栄養課, ⁵高知赤十字病院 内科

○金子 真里奈^{1,2}(かねこ まりな), 邑岡 俊明^{1,2}, 永野 江里子^{2,3}, 古郡 夏子^{2,3}
西川 薫^{2,4}, 吉本 拓人¹, 竹内 栄治^{2,5}

3-5) 当院におけるフェンタニル経皮吸収1日貼付型製剤の使用状況とその効果と理由

¹大田市立病院 ²大田市立病院 看護部, ³大田市立病院 外科,

⁴島根大学総合医療学講座 大田総合医育成センター, ⁵大田市立病院 麻酔科

○堀江 達夫¹(ほりえ たつお), 高平 理子², 堀江 都¹, 坂野 茂³, 水本 一生³
山口 峰一⁴, 本田 聡⁴, 野宗 義博⁴, 西尾 祐二⁵

3-6) 皮下埋め込みくも膜下ポートを使用した麻薬管理を行う患者の退院に向けた取り組み

医療法人 天和会 松田病院

○藤範 梨絵(ふじのり りえ), 岩木 俊男, 門倉 康恵

一般口演4

平成30年9月8日(土)

■第3会場(小ホール)

アドバンス・ケア・プランニング、スクリーニングなど (10:50~11:50)

座長：片山 英樹(岡山大学病院 緩和支援医療科)

4-1) 緩和ケア病棟における予後予測において、認知機能障害は影響するか

¹徳島市民病院 精神科, ²徳島市民病院 緩和ケアチーム, ³徳島市民病院 看護部

⁴徳島市民病院 薬剤部, ⁵徳島市民病院 緩和ケア病棟, ⁶徳島市民病院 外科, ⁷徳島市民病院 内科

○多田 幸雄^{1,2}(ただ ゆきお), 岩井 久代^{2,3}, 田岡 寛之^{2,4}, 加藤 美玲^{1,2}

惣中 康秀^{2,5,6}, 片山 和久^{2,5,7}, 後藤 真佐子³, 大久保 順子^{3,5}, 日野 直樹^{2,6}

渡辺 滋夫^{2,7}

4-2) がん終末期の意思決定支援に難渋した進行乳がんの1例

¹川崎医科大学総合医療センター 内科, ²県立広島病院緩和ケア病棟, ³緩和ケアチーム

○小原 弘之¹(こはら ひろゆき), 梶原 陽子², 笠原 庸子³

4-3) アドバンスケアプランニングの必要性を痛感した1症例

JR広島病院 緩和ケア科

○沖政 盛治(おきまさ せいじ)

4-4) 回答を患者の判断に任せた苦痛のスクリーニング—スクリーニング結果と対応状況—

広島大学病院

○家護谷 五月(けごや さつき), 槇埜 良江, 白川 峰子, 重山 千恵

4-5) 緩和ケア病棟担当薬剤師として患者の終活にかかわれた1例

¹川崎医科大学総合医療センター 薬剤部, ²川崎医科大学総合医療センター 緩和ケア病棟
看護部, ³川崎医科大学総合医療センター 総合内科学⁴

○藤原 真亜子¹(ふじはら まあこ), 木下 春菜¹, 草信 晴美¹, 關 明²

神手 雪美² 六原 純子², 監物 英男¹, 山根 弘路^{2,3}, 瀧川 奈義夫³

4-6) 緩和ケアスクリーニングを活用した看護カンファレンス導入に関する報告

¹島根大学医学部附属病院 看護部 緩和ケアセンター, ²島根大学医学部附属病院 緩和センター

○園山 純子¹(そのやま じゅんこ), 今岡 恵美¹, 三吉 由美子¹, 中谷 俊彦²

一般口演5

平成30年9月8日(土)

■第2会場(多目的ホール)

痛み・オピオイド2

(11:50~12:50)

座長：中村 久美子(山口県立総合医療センター 麻酔科)

5-1) 当院におけるヒドロモルフォンの使用状況調査

地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 薬剤部

○野村 実由(のむら みゆ)

5-2) 下肢切断術後の幻肢痛に抗うつ薬アミトリプチリンの有効性が確認できた1事例

¹鳥取大学医学部附属病院 がんセンター, ²鳥取大学医学部附属病院 緩和ケア科

³鳥取大学医学部附属病院 緩和ケアセンター, ⁴鳥取大学医学部附属病院 精神科

⁵鳥取大学医学部附属病院 化学療法センター, ⁶鳥取大学医学部附属病院 麻酔科

○大山 賢治^{1,2}(おおやま けんじ), 八杉 晶子^{2,3}, 山梨 豪彦⁴, 阪本 智宏⁵
大槻 明広⁶, 稲垣 喜三⁶, 磯本 一¹

5-3) 呼吸困難に対してヒドロモルフォン経口投与が奏効した1例

松江市立病院

○大川 雅世(おおかわ まさよ), 安部 睦美, 岩下 智之, 中右 礼子

5-4) 耐性が疑われた大量のオキシコドン注射液を2日間かけてモルヒネ注射液にスイッチングした骨盤滑膜肉腫の1例

国立病院機構 浜田医療センター

○栗栖 泰郎(くりす やすろう), 西谷 有子, 原 和志, 永井 聡, 渡部 裕志
高橋 節, 吉田 弘太郎, 八木 久仁子, 内田 真理子, 竹元 千恵, 田村 浩子

5-5) 腎不全終末期に腸穿孔を発症し、モルヒネにより疼痛緩和を行った1例

¹広島赤十字・原爆病院 緩和ケア科, ²広島赤十字・原爆病院 緩和ケアチーム

³広島赤十字・原爆病院 薬剤部, ⁴広島赤十字・原爆病院 腎臓内科

○藤本 真弓^{1,2}(ふじもと まゆみ), 札埜 和美², 赤木 貴紀^{2,3}, 加藤 恵美⁴

5-6) オピオイドフリーになった終末期患者への関わり

¹益田地域医療センター医師会病院 看護部, ²益田地域医療センター医師会病院 外科

³益田地域医療センター医師会病院 薬剤科

○澄川 久美子¹(すみがわ くみこ), 安野 愛¹, 宅野 真由美¹, 西迫 多重³
五十嵐 雅彦²

一般口演6

平成30年9月8日(土)

■第3会場(小ホール)

緩和ケア病棟・チームなど

(11:50~12:50)

座長：石原 辰彦(岡山済生会総合病院 緩和ケア科)

6-1) 緩和ケア病棟において家族会が家族ケアにもたらすもの ~家族会参加後のインタビュー結果から入院中に行う家族会の意義を考察して~

米子医療センター

○絹谷 裕希(きぬたに ゆうき), 西村 千里, 吉田 由香, 大林 香織

池谷 千恵, 三谷 順子

6-2) 緩和ケアチームへの紹介手順を変更して

JA尾道総合病院 緩和ケアチーム

○藤原 ちえみ(ふじはら ちえみ), 小田原 めぐみ, 則行 敏生

6-3) 緩和ケア病棟を開設してから2年6ヵ月間の現状報告

カトリック聖ドミニコ宣教修道女会・坂出聖マルチン病院

○見市 昇(みいち のぼる), 石垣 由加里

6-4) 精神サポートが必要な患者の背景と問題点に関する検討

鳥取大学医学部附属病院 緩和ケアチーム

○八杉 晶子(やすぎ あきこ), 吉岡 奏, 矢間 友美, 山崎 かおり, 上田 恵巳

山梨 豪彦, 阪本 智宏, 大槻 明広, 大山 賢治, 稲垣 喜三

6-5) 緩和ケアチームの入院患者への関わりはこの10年でどう変わったか

¹地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 緩和ケアチーム

²可部訪問看護ステーションなずな, ³つばさクリニック岡山

○岡部 智行¹(おかべ ともゆき), 井上 智恵¹, 倉田 明子¹, 村上 礼隆¹

妹尾 啓司¹, 和田 健¹, 塩崎 滋弘¹, 橋本 寿子², 武藤 純³

6-6) 緩和ケア病棟入棟後短期死亡が看護スタッフへ与えるストレスの検討

¹島根大学医学部附属病院 看護部, ²島根大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

○太田 佐奈恵¹(おおた さなえ), 佐野 智美¹, 遠藤 澄子¹, 今岡 恵美¹

三吉 由美子¹, 須藤 一郎², 橋本 龍也², 中谷 俊彦², 齊藤 洋司²

一般口演7

平成30年9月8日（土）

■第2会場(多目的ホール)

症状ケアなど1

(15:15~16:15)

座長：古口 契児（倉敷市立市民病院 緩和ケア内科）

7-1) 患者の希望を支える～外出を通して学んだこと～

松江市立病院

○松林 志保（まつばやし しほ）

7-2) 消化管穿孔を発症した患者の「食べたい」思いに寄り添った1例

松江市立病院

○森山 純子（もりやま じゅんこ）

7-3) ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム研修会における受講者の評価

尾道市立市民病院

○渡辺 陽子（わたなべ ようこ）

7-4) トルーソー症候群を合併した進行がんの2例～音楽療法によるコミュニケーションの改善～

松江市立病院

○中右 礼子（なかう れいこ），安部 睦美，岩下 智之，西 紫

7-5) がん患者の難治性悪心・嘔吐に対するミルタザピンの効果と難治化メカニズムに関する考察

¹広島市立広島市民病院 精神科，²広島市立広島市民病院 緩和ケア科

³広島市立広島市民病院 緩和ケアチーム

○倉田 明子^{1,2}（くらた あきこ），井上 智恵³，岡部 智行²，和田 健¹

7-6) 心臓病センター榊原病院における心不全緩和ケアの意識調査について

¹心臓病センター榊原病院 薬剤部，²心臓病センター榊原病院 心臓血管外科

³心臓病センター榊原病院 循環器内科，⁴心臓病センター榊原病院 心不全緩和ケアチーム

○浦上 悠^{1,4}（うらかみ ゆう），奥村 佳史^{1,4}，永野 範子⁴，松本 梢⁴，
小笠原 由紀⁴，横山 祥子⁴，齋藤 和也⁴，津島 義正^{2,4}，林田 晃寛^{3,4}，
大原 美奈子^{3,4}，森田 孝子¹

一般口演8

平成30年9月8日（土）

■第3会場(小ホール)

症状ケアなど2

(15:15～16:25)

座長：今田 敏宏(島根県立中央病院 総合診療科)

8-1) 緩和ケア外来通院中に発症した首下がりに対して頸部星状神経節への直線偏光赤外線照射と頸部筋群へのキセノン光照射が有効だった1症例

香川大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

○村上 あきつ (むらかみ あきつ) , 中條 浩介, 石川 一朝, 上野 祐介
福岡 奈津子, 大林 由美子, 水川 奈己, 植松 和世, 重田 宏恵, 本多 美枝
辻 晃仁

8-2) 終末期におけるろうあ患者との関わり～家族を通して希望を支えることができた1事例～

松江市立病院

○宮廻 潤平 (みやざこ じゅんぺい)

8-3) 国立病院機構における緩和ケアに関する現状と薬剤師の活動

¹独立行政法人国立病院機構 関門医療センター, ²中国四国地区国立病院薬剤師会 緩和ケア研究会

³神戸薬科大学 薬学臨床教育センター, ⁴独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター

○山崎 富士子^{1,2} (やまさき ふじこ) , 形部 文寛², 中村 孝佑², 林 俊吾²
武智 宣佳², 小野 友香², 八本 聖秀², 波多江 崇³, 八本 久仁子^{2,4}

8-4) がん患者サロンのボランティアスタッフの運営に対する態度と思いを知る

山口県立総合医療センター

○水野 靖子 (みずの やすこ) , 吉山 美由紀, 山本 知美, 中川 千史

8-5) 緩和ケア病棟患者のリハビリテーション介入による退院支援の実際

～患者のADL状況、自宅の障壁などを踏まえて～

松江市立病院 リハビリテーション部

○坂本 聖也 (さかもと せいや) , 安部 睦美, 上田 正樹

8-6) 『やすらぎのスープ』で癒しの場を提供して

¹松江赤十字病院 12階病棟, ²松江赤十字病院 栄養課, ³松江赤十字病院 緩和ケアチーム

⁴松江赤十字病院 泌尿器科

○石河 映美¹ (いしこ えみ), 伊達山 美保¹, 安原 みずほ², 奥野 将徳²
渡部 祐子³, 大野 博文⁴

8-7) 小児悪性腫瘍患者、慢性疾患患者に対するビーズワークの役割

¹島根大学医学部 小児科, ²島根大学医学部附属病院 小児センター 保育士

³島根大学医学部附属病院 小児センター CLS

○金井 理恵¹ (かない りえ), 椿 敦美², 尾川 梢², 黒崎 あかね³

閉会式

平成30年9月8日 (土)

■第1会場(国際会議場)

(16:25~16:30)

閉会の挨拶

会 長：齊藤 洋司 (島根大学医学部麻酔科学講座 教授)

